

Business Report

第42期 株 主 通 信

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日

コムチュア 株式会社
COMTURE CORPORATION

証券コード:3844



株主の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

この度、第42期の期末決算について、ここに概要をご報告申し上げます。16期連続の増収・過去最高益という節目の成果を踏まえ、次なる成長ステージに向けた当社の取組みを本株主通信にてご紹介しております。

生成AIの急速な台頭など、事業環境は今まさに大きな転換期を迎えています。当社グループはこの変化を脅威ではなく「さらなる成長のチャンス」と捉えています。社員とともにこの変化を力に変え、中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

引き続き、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員 亀井 貴裕

2026年3月期の事業状況

2026年3月期は、クラウドやデータ活用、業務デジタル化といった領域での需要拡大を背景に、16期連続の増収・過去最高益を達成しました。

「SaaS is Dead」とも語られるAIシフトの潮流の中にあっても、当社グループが長年培ってきたグローバルなSaaS導入支援やデータ基盤構築の実績は、むしろ競合優位が際立つ領域です。クラウドプラットフォームやデジタル関連分野での案件拡大、グループ連携強化やM&Aも積極的に推進しています。人的資本投資の拡大により収益面への一定の影響はありますが、将来の成長に向けた基盤は着実に構築されています。

※SaaS…インターネットを通じてソフトウェアを提供・利用するサービス形態

中長期の企業成長に向けて

当社グループを取り巻く事業環境は、企業のデジタル投資の拡大やクラウド・データ活用の高度化を背景に、中長期的な成長が期待されています。生成AIをはじめとする技術革新は競争環境を大きく変化させていますが、当社グループにとってこれは付加価値創出の絶好の機会です。

このような変革期において、当社グループは従来の「テクノロジー型」ビジネスをさらに進化させるとともに、お客様との継続的な関係を深める「顧客密着型」サービスを強化します。この2つの軸を柱に、提供サービス・収益構造・お客様との関係性を進化させながら、「AIとデジタルで未来を創造する」をテーマに持続的な企業価値向上を実現してまいります。

AIビジネスの強化に向けて

当社グループでは、AI技術の急速な進展を追い風に、ビジネスモデルの転換を加速しています。

従来の開発中心の「プロジェクト型」の事業モデルに加え、構想・実装・運用まで一貫して支援する「伴走型」の高付加価値サービスへと進化し、お客様の継続的な課題解決に貢献してまいります。また、Data & AIを軸にサービス基盤の標準化・再利用化を図るとともに、AI活用を全社に展開し生産性向上を実現してまいります。

変化の激しい時代だからこそ、社員一人ひとりと方向性を共有しながら、お客様の変革を支えるパートナーとして企業成長を加速してまいります。

2032年3月期 売上高1,000億円企業への挑戦



中期成長戦略と重点施策

AI時代に対応した高付加価値な カスタマーサクセス支援モデルへシフト

顧客・人材・サービスの3大戦略を連動させ、
高付加価値な伴走型ビジネスへの転換を加速する

顧客戦略

顧客基盤の深耕と
カスタマーサクセス強化

人材戦略

Data & AI活用人材の拡充
とPM力の強化

サービス戦略

Data & AIサービス基盤の
標準化・再利用化

※PM…プロジェクトマネジメント

成長加速テーマ

オーガニック成長に加え、グループ連携・提携・M&A をフル活用
Data & AI 領域の顧客基盤・人材・サービスを一気に拡充する

■ 経営指標

売上高 1,000億円企業に向けた着実な成長

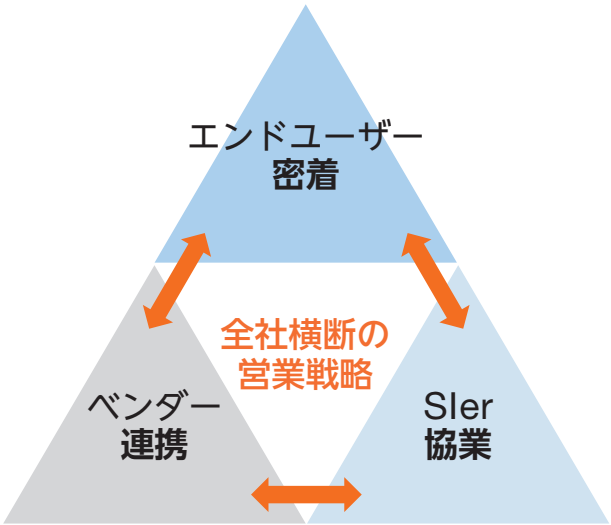
	2026年3月期		2027年3月期予想		前期比
	金 額	利益率	金 額	利益率	
(百万円)					
売上高	38,109	—	42,000	—	+10.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,284	8.6%	3,230	7.7%	△1.7%
EBITDA	5,313	13.9%	5,689	13.5%	+7.1%

※EBITDAは「営業利益＋減価償却費＋のれん償却額」により算出しています。

2027年3月期は、売上高は二桁成長、企業の本業での収益力を示すEBITDAは7%の増益を見込んでいる一方、親会社株主に帰属する当期純利益の成長においては微減となる見通しです。これは、横断的な営業組織の新設やプロジェクトマネージャー（PM）人材の育成、AI専門組織の立ち上げなど中長期的な成長に向けた投資に加え、生産性向上を目的とした社内インフラ刷新への投資、およびM&Aに伴うのれん償却や業務システム刷新に伴う減価償却費の増加を見込んでいるためです。これらの先行投資や費用増を吸収しつつも、収益基盤の拡大を図る計画としております。

■ 足元の課題に対する主要施策

01. 営業組織の新設により、売上と収益性を両立する攻めの体制へ



コムチュアの新たな営業体制

**横断営業組織で
1社あたりの長期取引額を最大化**

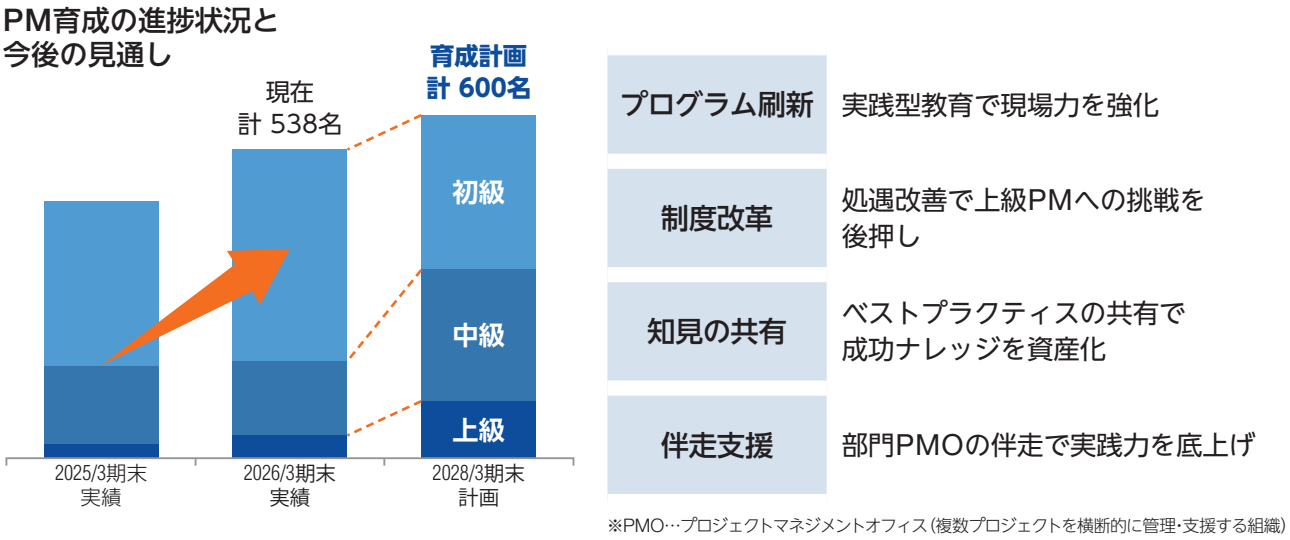
- クロスセルで提案機会を拡大し、営業生産性を向上
- 主要な既存取引先にフォーカスし、深耕を推進
- カスタマーサクセス型×業界特化型営業で継続取引を深化

**伊藤忠商事グループとの連携で
新規顧客開拓を加速**

- SaaS、コンサルティング、データマネジメント領域等でのビジネスを開拓
- 協業による新規顧客へのアプローチを拡大

02. PM人材の高度化を通じた、案件創出力と収益基盤の強化

個別育成と仕組み化の両面で「上級化・実践力」を強化



03. AI専門組織の設立による開発プロセスの刷新と
ビジネスモデルの変革

AI人材・技術・ナレッジを集約する中核組織「AI CoC」を新設

事業展開

AI導入・コンサルティング・開発ビジネスの拡大

- AI CoC×事業部連携で全社横断でのAIビジネスを展開
- 顧客課題に即したAI・データ活用の伴走支援
- 社内ナレッジを生かした内製化・自走化モデルを確立

社内活用

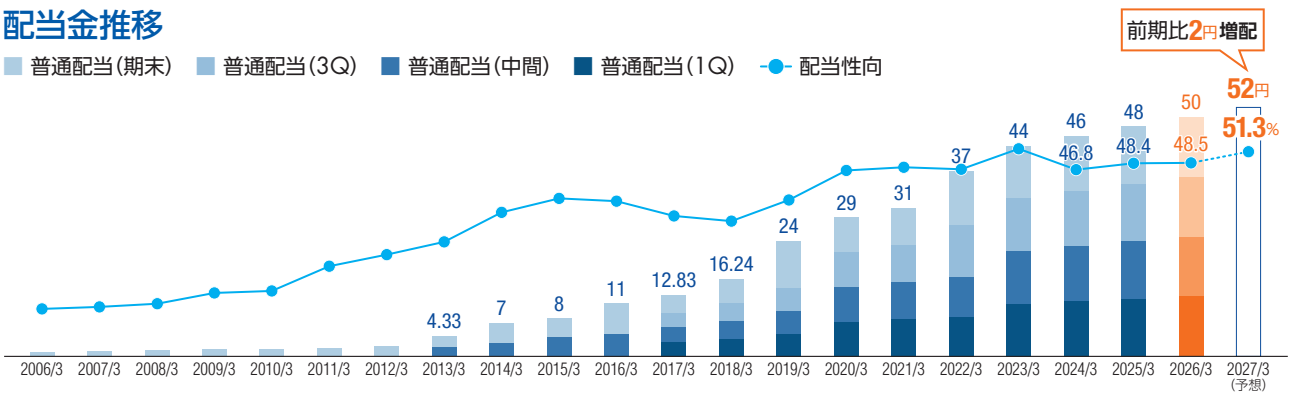
自社開発プロセスをAIで変革

- 全社AI環境の整備・標準化 (GitHub等)
- AI駆動開発を自走できる体制の構築
- 全部門の横断的なAI活用でナレッジを蓄積・展開

※AI CoC…AIセンターオペコンピテンス (AI技術の活用支援拠点)
※AI駆動開発…AI主体のシステム開発手法

■ 株主還元方針

22期連続増配計画 配当性向45%以上を目標



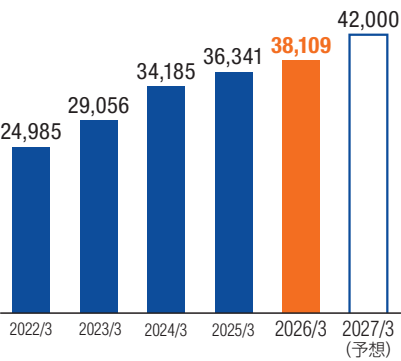
決算ハイライト

売上高、利益ともに過去最高を更新

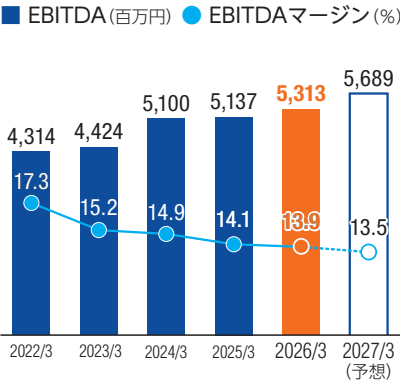
(百万円)	2025年3月期		2026年3月期		前期比
	金額	利益率	金額	利益率	
売上高	36,341	—	38,109	—	+4.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,160	8.7%	3,284	8.6%	+3.9%
EBITDA	5,137	14.1%	5,313	13.9%	+3.4%

Microsoft、Salesforce、Databricksなどのクラウドプラットフォームビジネスの伸長、HITの連結子会社化などを背景に、売上高が前期比4.9%増加しました。昇給や人材育成の強化など人材への投資を積極的に増やした一方、EBITDAは前期比で3.4%増加しました。

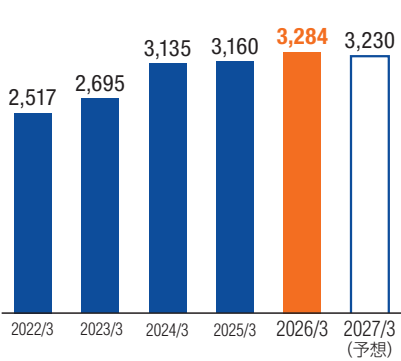
売上高 (百万円)



EBITDA/EBITDAマージン



親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



数字で見るコムチュアグループ

PM認定者数

累計 **538名**
(2025年度実績)

資格取得者数

延べ **1,400名**
(2025年度新規取得の実績)

社内研修実績

対面研修受講者数
延べ **2,489名**
(2025年度実績)

E-learning利用者数
1,258名
(2025年度実績)

昇給率

+5.1%
(2025年度実績)

採用

新卒 **158名**
(2026年4月入社)

キャリア **50名**
(2025年度入社実績)

離職率

7.3%
(2025年度実績)

月平均残業時間

8.5時間
(2025年度実績、コムチュア単体)

育休取得割合

男性 **94.1%**
女性 **100.0%**
(2025年度実績、コムチュア単体)

女性管理職人数/割合

28名 / 9.8%
(2025年度実績、コムチュア単体)

人的資本を核とした企業価値向上ー働きやすい環境づくりの推進

当社グループにおいて、最も重要な経営資本は「人」と考えています。社員の健康を組織の活力の源泉と位置づけ、社員一人ひとりが生き生きと働ける環境づくりを推進するため、健康経営にも積極的に取り組んでいます。この取り組みを通じて、社員のエンゲージメントと働きがいの向上を図り、持続的な成長につなげてまいります。

健康経営について
詳細はこちら



えるばし認定で1つ星を獲得

「健康経営優良法人2026 (大規模法人部門)」に認定

健康優良企業
認定 健銀第3346号

「食育実践優良法人」の
認定を取得



2025年10月開催
味噌づくり体験イベントの様子

農林水産省が新たに創設した「食育実践優良法人顕彰制度」において、食育実践優良法人2026に初認定されました。

社員の健康的な食生活を推進するこの取り組みは、心身のコンディションを整え、日々の業務における集中力・生産性につなげることも目的としています。

今後も体験型イベントや社員同士のコミュニケーション促進を通じ、「健康経営」の実践を深めてまいります。

株主様からの声

前回の株主通信で募集いたしました株主様アンケートの結果につきまして、いただいたご意見の一部をご紹介します。皆様からいただきました貴重なご意見を、今後にかしてまいります。

グラフや図表が多く、構成が整理されていて読みやすいです

IR情報をもっと積極的に発信してください！

四半期配当が嬉しいです。もう一段の還元強化も期待しています

ありがとうございます。視覚的にも分かりやすく、株主の皆様にとって有益な情報をお届けできるよう、今後も試行錯誤を重ねてまいります。

引き続きタイムリーな情報発信を目指して取り組んでまいります。メール配信サービスもぜひご活用ください！

メール配信サービスの登録はこちら

株主様アンケートのお願い

株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の運営の参考とさせていただくため、WEBアンケートへのご協力をお願いいたします。

実施期間：2026年9月30日まで

Renewal

株主優待制度

1,000円分のデジタルギフト®を年2回贈呈



期末の株主優待の受取期限は、
2026年9月7日までとなります。



受取期限を過ぎますと株主優待のお受取りは不可
となりますので、必ず期限内にご対応ください。
詳細は6月上旬に招集通知へ同封しているご案内
書面をご確認ください。

保有株式数	300株 (3単元) 以上	
優待品の内容	デジタルギフト®1,000円分	
発行基準日	3月31日	9月30日
ご案内時期	6月上旬	12月上旬

会社概要

会社データ

会社概要 (2026年4月1日時点)

商 号	コムチュア株式会社 COMTURE CORPORATION
本 社 所 在 地	東京都品川区大崎一丁目11番2号
W E B サ イ ト	https://www.comture.com/
設 立 年 月	1985年1月
資 本 金	10億2,212万円
連 結 従 業 員 数	2,129名
事 業 所	名古屋 / 大阪 / 福岡 / 長岡
オ フ ィ ス	有明 / 五反田

取締役 (2026年6月26日時点)

代表取締役 社長執行役員	亀 井 貴 裕
代表取締役 専務執行役員	中 谷 隆 太
代表取締役 専務執行役員	福 本 俊 一
社外取締役 (監査等委員)	原 田 豊
社外取締役 (監査等委員)	木 村 尚 子
社外取締役 (監査等委員)	池 垣 真 里
社外取締役 (監査等委員)	志 水 三輪子

コムチュア 株式会社
COMTURE CORPORATION

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー9F・15F
Tel : 03-5745-9700 Fax : 03-5745-9715



株式データ (2026年3月31日時点)

大株主の状況

株主名	所有株式数 (株)	所有比率 (%)
有限会社コム	6,540,000	20.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,164,700	9.92
コムチュア社員持株会	1,164,388	3.65
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505044	1,054,051	3.30
伊藤忠商事株式会社	900,000	2.82
MACQUARIE BANK LIMITED DBU AC	878,900	2.76
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	847,900	2.66
MSIP CLIENT SECURITIES	722,113	2.26
JP JPMSE LUX RE UBS AG LONDON BRANCH EQ CO	612,953	1.92
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	531,300	1.67

(注) 1. 当社は、自己株式348,372株を保有しております。また、所有比率は自己株式を
控除して計算しております。
2. 有限会社コムは創業家の資産管理会社であります。

株式の状況

発行可能株式総数	104,400,000株
発行済株式総数	32,241,600株
株 主 数	13,326名

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (連絡先・照会先)	東京都府中市日鋼町一丁目1番 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL : (0120)232-711(通話料無料) TEL : (042)204-0303(通話料有料)
公告方法	電子公告により、当社WEBサイトに公告いたします。 但し、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に公告します。

ご注意

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。